



沖縄県土木建築部
南部土木事務所
所長 仲嶺 智

南部土木事務所の概要

はじめに

南部土木事務所は、県都那覇市の旭町に位置し、沖縄本島南部の4市3町と離島地域の1町6村の合計14市町村にわたる行政区を所管区域として、県土木建築行政の出先機能を果たす役割を担っております。

管内は、空の玄関口である那覇空港や県の物流を担う那覇港、国・県の官公施設及び商業・観光施設等、都市機能が集積する那覇市を中心として、周辺に南風原町、豊見城市、糸満市等の都市近郊地域、南城市、八重瀬町等の郊外部農住地域、さらに南・北大東島、久米島、慶良間諸島、等の離島地域という多様な地域特性を有しております。

当事務所においては、これらの各生活圏の地域特性を踏まえ個性豊かな地域づくりを推進し、安全で快適かつ魅力あふれる生活を実現させるため、地域の皆様と連携・協働を図りながら、道路、港湾、空港等の交通基盤施設をはじめ河川、海岸、公園、土砂災害防止施設等、諸施設の整備充実を進めております。

また、既存施設の安全確保やその機能が十分に発揮できるよう適切な施設の維持管理、建築確認などの許認可に関する事務とあわせて管内の3ダム(金城ダム、座間味ダム、儀間ダム)の維持管理を行っております。

この事業概要は、当事務所管内の土木建築行政を紹介するものであり、ご活用頂ければ幸いです。

令和5年10月

沖縄県土木建築部南部土木事務所
所長 仲嶺 智

